

関西女子学生バスケットボール連盟

2023 年度第 1 回理事会議事録（案）

日時：2023 年 3 月 4 日（土）19:00～19:30

場所：ホテルクライトン江坂

出席者

- [理事] 野老稔、中大路哲、丸岡信吾、荒木初広、西川幸穂、古本ルミ、石橋將広、山中博史、永田康一、玉井里英、市谷浩一郎、村上なおみ、長渡由子、山本孝、佐藤亜紀子、東亜弓、今西正泰、平田緩子、房本浩希、岸本里紗
- [学生委員] 島美悠、永吉芽衣、山路佳奈、高田奈々、田浪歩乃佳、足立奈月、鶴田彩海、平本愛純、中間莉子、高村海槻、大久保結子、秋岡茉菜、上野なつな、松尾玖美、深井愛子、藤浪真子、志原ひな、神谷悠鳳

書 記 ： 平本愛純

古本総務部長から出席状況の確認があり、連盟規約の要件を満たしており、本日の会議は成立することが報告された。新理事会の会長が決まるまでは、慣例により古本総務部長が議事進行することを確認した。

〈審議事項〉

1. 2023・2024 年度理事による役員の互選について

互選に入る前に、古本総務部長より、本理事会は本来あらためて任期がはじまる 4 月当初に開催すべきものであるが、理事の集まりやすさなどの事情に鑑みて、本日開催とし、4 月 1 日以降自動発効とすること、任期の期間内に法人化移行を想定しているためその際の会議運営ルールに則りこれまで慣例で議長は理事長としてきたが会長へ変更することなどの別紙申し合わせ事項について説明し、全体で確認した。

互選にあたって、丸岡現理事長により、現理事会からの推薦として、会長には野老理事、理事長には荒木理事を推薦することが提案され、特に異議はなく、承認された。

ここで、議長を交代し、会長である野老会長が議長として議事進行することとなった。

続いて、野老会長より就任の挨拶があり、「3 月 2 日にミズノ株式会社に訪問した際水野会長がおっしゃられた『理事のためではなく学生のための連盟になるように』という言葉を受け、全理事が学生第一に考え、協力して仲良く風通しのよい学連とんるよう頑張っていたきたい」述べられた。

残る役員の互選に入り、野老会長より、副会長に中大路理事と丸岡理事を推薦された。また荒木理事長より、副理事長として、西川理事、坂井理事、古本理事が指名された。

各部の部長・副部長に関しては新理事長、新副理事長で話し合いを行い、新役員体制を次回の理事会で発表することも報告された。

2. 法人化準備委員会

西川副理事長より資料に基づいて、①法人化の定款作成②法人役員体制の検討③法人移行のための措置④専門家との相談⑤日学との調整などの作業が残されており、その作業をこの理事会のもとにおく準備委員会で行っていくことが報告された。

3. 西日本準備委員会への女子学連から委員派遣について

荒木理事長より、3月11日（土）が準備委員会の候補となっていることが報告された。男子学連との関係もあるが、基本は理事長・副理事長の他、総務部長、競技部長、広報渉外部長、財務部長が準備委員会のメンバーとすることも報告された。

〈報告事項〉

1. 2023 年度理事会の開催日程について

古本副理事長より法人化を見据えて、また法人化すると定期的に理事会を行わないといけなというルールがあるため、今年度から原則として年に6回、常任理事会を12回行う予定とすることが報告された。法人化するにあたり、議事録についても出席者の押印が必要になってくるため、メールで確認のうえ押印をまとめて要請することがあるという報告があった。

2. その他

第2回理事会は3月下旬ごろ開催予定。

古本副理事長より閉会を宣し、理事会を終了した。

以上